

保証規定

- 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無償修理致します。
- 無償修理期間内に故障して修理を受ける場合は、商品に本書を添えてお買い上げの販売店、オムロン株の支店またはオムロンフィールドエンジニアリング株のネットワークに依頼または輸送してください。なお、輸送の場合はオムロン株の支店またはオムロンフィールドエンジニアリング株までの送料の負担をお願いします。
- 無償修理期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ) 本書の提示が無い場合。
 - (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或いは字句を書き換えられた場合。
 - (ヘ) 消耗部品。
 - (ト) 故障の原因が本製品以外に起因する場合。
- 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

●商品の故障および修理の依頼につきましては下記のオムロンフィールドエンジニアリング株にお問い合わせください。

オムロンフィールドエンジニアリング株式会社のネットワーク

オムロンフィールドエンジニアリング 北海道株式会社	〒060 札幌市中央区北3条西1-1 サンメモリア6階	TEL 011(281)5121
オムロンフィールドエンジニアリング株式会社		
仙台支店	〒980 仙台市青葉区二日町18-26 二日町OAビル2階	TEL 022(261)7054
大宮支店	〒336 埼玉県浦和市仲町1-14-8 三井生命浦和ビル2階	TEL 048(833)7911
東京事業所	〒150 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル2階	TEL 03(3448)8104
東京第二テクノセンタ	〒103 東京都中央区日本橋本町1-4-12 日本橋センタビルディング3階	TEL 03(3270)6281
横浜テクノセンタ	〒221 横浜市神奈川区鶴屋町2-21-8 第一安田ビル2階	TEL 045(312)1923
静岡テクノセンタ	〒420 静岡市紺屋町11-19 静鉄紺屋町ビル5階	TEL 054(254)3718
名古屋支店	〒460 名古屋市中区丸の内3丁目22番21号 安田火災名古屋ビル7階	TEL 052(962)3281
金沢テクノセンタ	〒920 金沢市駅西本町1-14-29 サン金沢ビル1階	TEL 0762(61)5467
京都支店	〒604 京都市中京区蛸薬師通高倉西入ル泉正寺町344 日昇ビル1階	TEL 075(255)4171
大阪事業所	〒530 大阪市北区堂島浜2丁目1番9号 古河大阪ビル西館	TEL 06(348)1814
神戸テクノセンタ	〒651 神戸市中央区小野柄通3-2-22 富士火災神戸ビル9階	TEL 078(242)8268
広島支店	〒730 広島市中区鞆町13-14 新広島ビル5階	TEL 082(227)5173
オムロンフィールドエンジニアリング 九州株式会社	〒812 福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多借成ビル3階	TEL 092(451)6748
鹿児島支店	〒890 鹿児島市鴨池新町5-6 鹿児島県プロバングス会館4階	TEL 0992(52)7674

※所在地・電話番号を予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

6001176B

品質保証書

このたびは、オムロン健康機器を、お買い求めいただき、ありがとうございます。本機は厳重な検査を行ない高品質を確保いたしております。しかし通常のご使用において万、不具合が発生しましたときは、左記の保証規定により、お買い上げ後一年間は、無償修理いたします。

※本機の保証は、日本国内での使用に限ります。

This warranty is valid only in Japan.

※以下につきましては、必ず販売店にて、記入捺印していただく。

品名	オムロイヤメイト	
形式	AK-01	製品No.
ご芳名		
ご住所		
	Tel.	()

お買い上げ店名		
住所		
	Tel.	()
お買い上げ年月日	年	月 日

発売元
オムロン株式会社 健康医用機器統轄事業部
〒105 東京都港区虎ノ門3-4-10 TEL.03(3436)7092

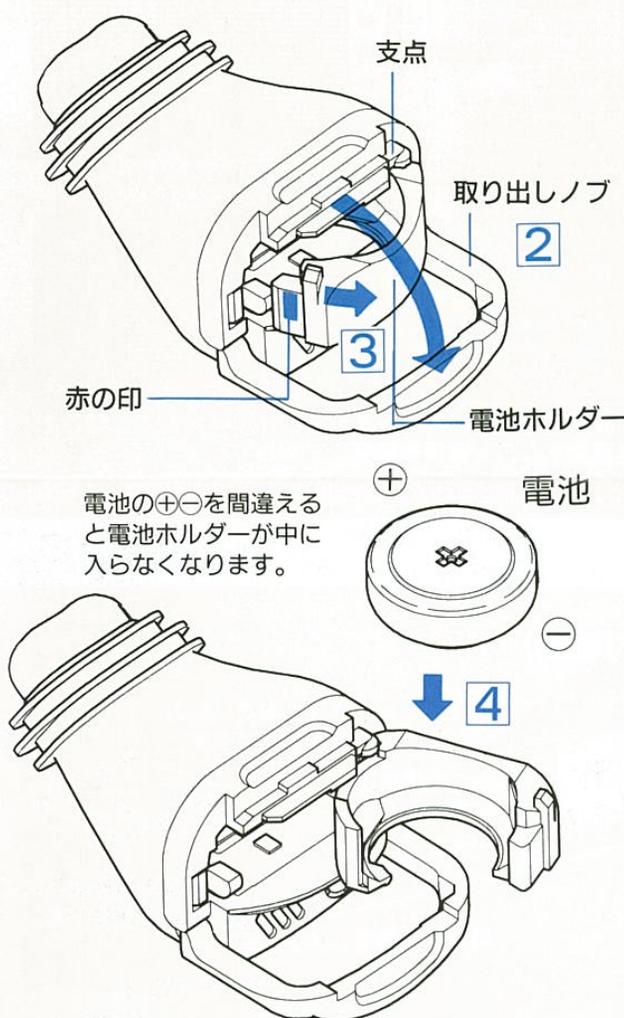


お客様の疑問に、オムロン健康相談室が为您解答します。

オムロンでは、昭和59年より「オムロン健康相談室」を開設。オムロン健康機器の正しい使い方や、オムロン健康機器に関連するアドバイスを中心に、専任のヘルスアドバイザーがキメ細かに応対します。

全国どこからでも
フリーダイヤル **0120-30-6606**
受付時間/10:00~12:00/13:00~16:00(月~金)

電池の入れかた



1 電池に貼ってあるシールをはがします。約1分後に使用可能になります。

2 取り出しノブを起こします。電池ホルダーが左図のように3分の1ほど出て来ます。

3 電池ホルダーの赤の印のあたりに軽く指をあて左図③矢印のように開けます。支点を中心とし、ホルダーがぐるりと出て来ます。

4 電池を平らな方(+)を上、ふくらんだ方(-)を下にして電池ホルダーに入れます。

5 電池ホルダーの背を軽く押し、ホルダーが3分の2ほど本体の中に入った状態(2の時と同じ状態)まで戻します。電池は、3分の1ぐらいはまだ見えていますが、これで完了です。これ以上押し込まないでください。

この状態が通常ご使用時の電源

「切」の状態です。(取り出しノブを軽く倒すと、電池ホルダーがノブに押され本体の中に入ることをご確認ください。これが電源「入」の状態です。

使用電池と電池寿命(連続使用)

長寿命空気電池(PR-41) 約220時間

- 電池寿命は、電池の種類や使用条件によって変わります。
- 一度シールをはがした空気電池は、使用しなくても約1ヵ月半で電池がなくなります。

電池についてのご注意

- 幼児の手の届かないところに保管してください。万一、飲み込んだときは、直ちに医師に相談してください。
- 火中への投入や充電はしないでください。
- 万一、電池が破損し、電解液が皮膚にふれたときは、すぐに水洗いしてください。
- 長期間使用しないときは、電池を取り出してください。
- 空気電池は、湿ると動作しなくなりやす。乾いた布でふいてください。

使い方

- 1** 取り出しノブを起こし、電池の見える方を自分側に、OMRONと印字されている面を外側にして、下図のように持ちます。

〈正しい入れ方〉



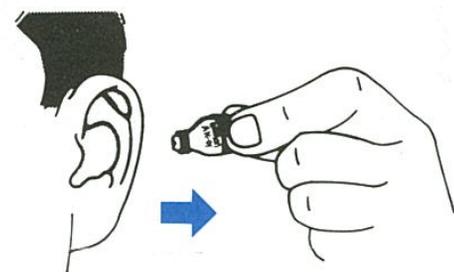
- 2** イヤメイトを耳穴に入れます。耳の穴の形に合うように、ゆっくりと左右に動かしてみます。グイグイ押し込む必要はありません。

※取り出しノブを倒した状態（電源の入った状態）で耳への出し入れをすると、ピーピー音がすることがありますのでご注意ください。



- 3** 電源を入れます。取り出しノブを軽く押し倒すと、電源が入る仕組みになっています。音が増幅されて聞こえてくるので、電源が入ったことがわかります。

- 4** 耳からはずすときは、取り出しノブを起こし、軽く引き出します。



音量を調整するには

付属のブラシ付ドライバーを使って音量調整器を静かにまわして調整してください。ネジではありませんので強く押しつける必要はありません。



音量調整器

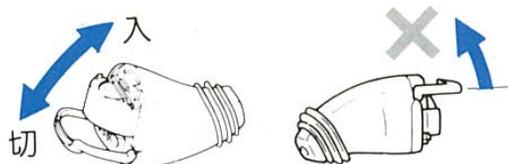
マイク

音量調整範囲



電源の入、切

取り出しノブを倒すと電池が本体の中に入り、電源が入ります。起こすと電池が1/2ほど外に出て、電源が切れます。イヤメイトを耳に着脱するときや、使わないときは取り出しノブを起こしておきましょう。取り出しノブを起こしすぎないでください。



ピーピー音がするときは

- 耳穴とイヤメイトの間にすき間があり、増幅されて音孔部から出た音はそのすき間から外にもれ再びマイクに入っています。イヤメイトをもう一度すき間ができないよう、耳穴の形に合わせて入れ直してください。
※イヤメイトを入れる時、耳たぶを後方にひっぱり、外耳道をまっすぐにして入れると、しっかり入ります。
- タイトバンドが耳穴より小さく、ゆるい場合があります。このような場合は、付属のタイトバンド(L)に交換してください。

ださい。（「タイトバンドの交換のしかた」参照ください）

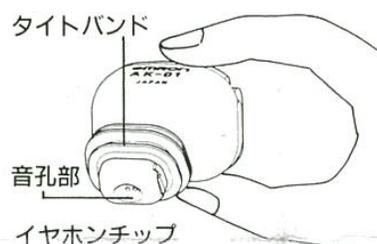
- 音量が大きすぎる場合があります。音量調整器をまわして音を少し小さくしてください。
- イヤメイトをした耳に受話器や手、物を近づけた場合も、音が反響し、ピーピー音がすることがあります。耳をふさがないようにしてください。
- 右耳、左耳では形状が違います。一方の耳でピーピー音がとまらない場合、もう一方の耳でためしてみてください。

タイトバンドの交換のしかた

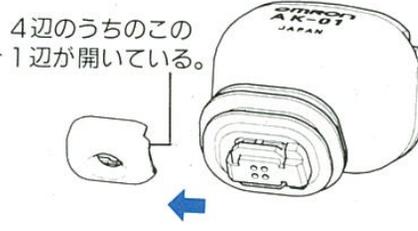
音孔部分に耳あかがたまったり、タイトバンドが耳穴に合わないときに交換します。イヤホンチップ・タイトバンドには方向性があるので、取付けの際方向に注意して取付けます。

- 1** イヤメイトをOMRONの印字面を外側にして持ちます。

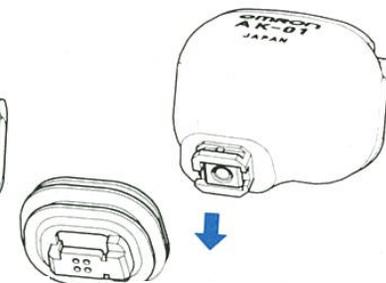
本体(OMRON印字面)



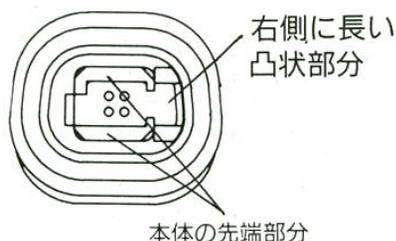
- 2** イヤホンチップを左にスライドさせて取りま



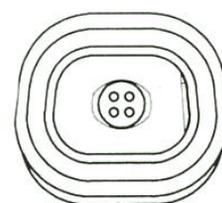
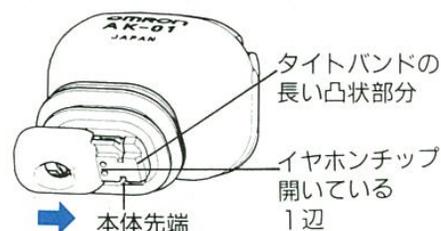
- 3** タイトバンドを取り外す。



- 4** 新しいタイトバンドをつけます。上から指で軽くなでおろすとバンドの切れ目から本体の先端部が出ます。



- 5** イヤホンチップを左側からこの本体先端部分にスライドさせてはめます。



イヤホンチップの穴からはタイトバンドの4つの穴が見えるように合わせます。これが合っていないと、音が聞こえにくくなります。